ご挨拶

保護者の皆様へ

この度、平成２４年度の早良区地区長をさせていただきます原ビッグハーツの斎藤です。

早良区では私を含め5名の運営部を中心に、年間の福岡市小学生バスケットボール連盟主催行事の運営、その他の早良区独自の大会や研修、イベント等を全指導者と協力して実施し、区のレベルアップ・指導者の技術向上・保護者マナーやモラルの強化等に努めてまいります。

ご存知の通り、このミニバスケットボールの活動はバスケットボールをやりたいという子どもたち、その気持ちに応えてチームを運営する保護者の方々、それに協力する指導者で成り立っております。指導者は外部のボランティアの方が大半で、本業とは別に時間を作って指導にあたりますが、練習や試合に時間を割く他、研修や会議、懇親会等で時間や労力は膨大なものになるため保護者の関わり方が大変重要になります。チームは指導者のものではなく、あくまで保護者主催なので、指導者だけが頑張っても良いチームができるはずがありません。子どもを預けて任せたままの傍観者になるか、チームの一員となって深く関わるかでチーム力は良くも悪くもなります。

同じことは地区でも言えます。子どもを良い環境でプレーさせたい気持ちと同様、チームも良い地区に属することで成長していきます。早良区は皆さんにとってのホームの地区であり、そして地区を良くするのは我々運営部ではなく、各チームの指導者の力と保護者の力です。指導者はこれからも子どもにより良い指導をするための手間を惜しまず、努力を続けます。保護者の皆様ももう一歩踏み込んで良いものを築いていきましょう。

早良区では２４年度からホームページの立ち上げを皮切りに、新しい試みを取り入れていく準備を進めております。その中には保護者に関わっていただくものも多く含まれ、活躍していただく舞台も用意しておりますので積極的にご参加していただきますようお願い申し上げます。

このミニバスケットボールの活動に“お客様”は誰一人存在しません。指導者、保護者がそれぞれの役割を果たしながら子どもたちにより良い環境を整え成長させていく、その流れをつくるのが我々運営部であり、関わる大人全員がスタッフなのです。

ボランティアという形のない不安定な組織、それを強くするのは一人一人の思いの強さです。全員が力を少しずつ出し合い、子どもが思い切りバスケットボールを楽しみ、たくさん感動できるステージを一緒に作っていきましょう。

早良区地区長　斎藤　郁磨